

協働Café

～元気ッス！へきなんの姿～

問合せ 地域協働課地域協働係

暑さが増すごとにセミの鳴き声も大きくなり、夏らしい日が続いています。外の暑さを避けるように、つつい涼しい部屋でゴロゴロと過ごしてしまいがちですが、外へ出て木陰でひと休みしてみると、室内では味わえないような涼しい風に出会えるかもしれませんね。

夏の暑さをつらいと思わず、夏らしさを楽しもうと思えば、同じ夏でも違う時間が過ごせます。

自分の住む地区のなかで、「ここを何とかしたい！」と思うことがあったとき、皆さんはどうしていますか。今回は、地区の問題を協働で解決した事例をご紹介します。

とある県の山道を通る通学路での話です。木が生い茂り、小学生の登下校時に危険だという話がありました。すぐに思いつく解決方法としては、行政や土地の持ち主に木を伐採してもらおうという方法でしょうか。



この地区ではその方法を取りませんでした。生い茂った木は里山管理を行っている地元の老人クラブが伐採し、その木を使って小学生が総合学習の時間にイスを作り通学路の各所に設置しました。イスは近所の高齢者が散歩の休憩に使用したり、小学生の登下校の時間に合わせて世間話をする憩いの場として使われました。

問題を解決するなかで、通学路が安全になっただけでなく、小学生に学習の機会を与え、高齢者の憩いの場を作り、高齢者による子どもの見守りまでできるようになりました。

この地区では、自分の地区の課題を他人事と捉えず、自分達で解決しようとした結果が表れています。自分で解決することを「自助」と言いますが、自助だけでは解決できないこともたくさんあります。そんなときは、隣近所や町内会、地区のさまざまな団体と一緒に解決する（共助）、または行政と一緒に解決する（公助）ことで、この地区のように皆が笑顔になれる結果が生まれるかもしれません。

夏の暑さと同じように、まちづくりも楽しみながら取り組んでみませんか。

ひとりひとりがかしこく暮らす

かし子さんの消費者トラブル手帳④（高齢者編）

問合せ 商工課商工係



こんな一言に気をつけて！

**絶対に儲かります。
昔の損を取り返せますよ！**



過去に被害にあった方に対して、「昔の損を取り返せます」と言って、架空会社や経営の実態の無い会社への投資を勧めるケースがあります。

【主な商品・サービス】

未公開株、社債、先物取引、ファンド型投資など

かしこさんからのアドバイス

必ず儲かるという、うまい話はありません。

- ・「昔の損を取り返せる」と勧誘する業者の話は信じないようにしましょう。
- ・リスクもなく、資産を大きく増やせるようなうまい話はありません。

資料提供

愛知県県民生活部県民生活課 ☎052(954)6166

【消費生活相談】

何か困ったことが起きたらご相談ください。

とき 第2・3木曜日 13時30分～16時

ところ 市役所1階相談室2